

【今年の植林地は】

伐期をむかえた市との分収林針葉樹を伐採し、新たな「広葉樹の森づくり」を目指して、今年は50aに1,500本の植樹を行います。

【今年植える樹種は】

ミズナラ・コナラ・カツラ・ミズキ・トチ・ブナ・オオヤマザクラ・ウワミズザクラ・サワグルミ
ケヤキ・クリ・ケンボナシ・イタヤカエデ・ウリハダカエデ・ハルニレ・エゴノキ・ヤチダモ
チドリノキ・イヌエンジュ・ヤマボウシ・アカシデ・ハクウンボク・ノリウツギ などの予定です。

○「三菱UFJ財団」「室根ライオンズクラブ」「イオン」をはじめ多くの方々から、苗木や募金をいただいております。

第26回

森は海の恋人植樹祭 水車まつり



平成26年6月1日(日)

開会式 9:30~ひこばえの森交流センター
植樹 10:50~矢越山ひこばえの森

ひこばえの森水車小屋
こっとなこ水車まつり

◆水車粉ひき実演
ひこばえの森から流れてくる豊富な水で水車が力強くまわる。地元のおばあちゃんたちが、そば、キビ、米などのひきたての粉を即売します。

◆郷土芸能
こっとなこと共に太鼓の音が....

◆こっとなこ市(物産即売)
環境保全型農業推進の里ならではの安全食品、自然食品の数々。

加工品
りんごジュース・アマランサス・いなりそば

森のおくりもの
木玉品・木炭・竹炭、地元産野菜や花の苗

自治会設営
やきとり・ビール・ジュースなど

午前9時~午後2時まで
ひこばえの森交流センターにて開催!!

ひこばえ食工房

かぶぶかし
達者もち
よもぎ大福
水車そば
お品書き

◆幻の食材 矢越かぶ
矢越かぶはこの地域固有のかぶです。食物繊維やビタミンCが豊富な食品です。



〈交通のご案内〉

▶列車利用の場合
JR 大船渡線矢越駅下車、徒歩30分で水車小屋。
当日は矢越駅への到着時間に合わせて臨時送迎バスを2本運行します。
① 8:35 発 ※JR大船渡線 気仙沼行き(下り)矢越駅8:23着
② 9:45 発 ※JR大船渡線 一ノ関行き(上り)矢越駅9:35着

▶車利用の場合
東北自動車道一関 IC から国道284号線を気仙沼方面へ約50分。

▶車両の規制について
植樹祭会場までの林道は狭く、原則として歩いて登っていただきます。車両の乗り入れは、主催関係者の物品運搬や緊急車両等に限定させていただきます。ひこばえの森交流センターからは、徒歩30分程度(約1.7km)となります。シャトルバスを用意しますが、途中までです。体の不自由な方、高齢の方などの利用を優先させていただきますのでご了承ください。(シャトルバスの運行は植樹会場手前約800mまでです。その先は徒歩移動となります。)

〈その他〉

▶参加料は無料です。(カンパ歓迎)

▶雨天でも実施します。植樹に適した服装でご参加ください。植樹用具、苗木は主催者が準備します。軍手などをご持参ください。

▶交通事故、植樹作業時のケガなどにご注意ください。(主催者は責任を負いません)

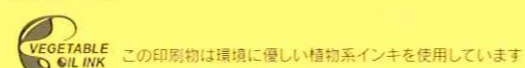
植樹祭スケジュール・次第

9:00	集合、受付	一ひこばえの森交流センター
	オープニング	【上折壁子ども打ちばやし】 【サウンド・アンビションin大田】
9:30	開会式	
	①開会宣言	
	②主催者あいさつ	一牡蠣の森を慕う会 代表 畠山 重篤 一第12区自治会 会長 三浦 幹夫
	③来賓あいさつ	
	④来賓紹介	
	⑤祝電メッセージ	
	⑥参加者紹介及びスピーチ	
	⑦苗木の贈呈	
	⑧植樹方法の説明	
	⑨閉式及び登山宣言	
10:20	植樹会場へ登山	一矢越山ひこばえの森
10:50	植樹作業開始	一1500本程度植樹予定
11:45	森の観察会	一炭窯小屋付近に集合(30分程度)

水車まつりスケジュール

9:00	水車小屋の稼働
	食堂開設(ひこばえ食工房)
	こっとなこ市
12:00	音楽イベント
	篠笛の調べ 【森田 玲(あきら)】
12:15	コーラスコンサート
	【サウンド・アンビションin大田】
12:35	クラシックコンサート
	【佐藤 美都子(ヴァイオリン)】 【温田 絵里子(ピアノ)】 【金井 多恵子(ソプラノ)】
14:00	水車まつり終了

開催場所：一関市室根町矢越〈ひこばえの森交流センター、矢越山ひこばえの森〉
主催：気仙沼市唐桑町牡蠣の森を慕う会、一関市室根町第12区自治会 | 共催：一関市





▶ 植樹の場所は、棒の目印がついている位置です。(この棒は、後で下刈りなどの管理を行う時の目印になりますので、植えた木のすぐそばに立てておいてください。)

▶ 植樹用具(唐鍬)は、数に限りがありますので、それぞれゆずり合って使用してください。なお、周囲の人の動きに注意し、ケガのないよう気を付けてください。(植樹用具は、植樹が終わったらよく土を落としてお返しください。)

▶ 植樹の手順

- 1 植え付け場所表面の枯れ葉などを取り除いてください。
- 2 植え穴は、ポットの大きさに応じて深さ20~25cm程度掘ってください。
- 3 次にビニールのポットからはずした苗木を植え穴に入れ、片手で苗木を固定し、鍬または片方の手で細かい土から埋めもどし、植える深さを加減しながら苗木の回りを両足で踏み付けてください。(ポットは苗木を渡した場所で回収します。)
- 4 さらに残りの土を戻し、植え終わった植え穴が低くならないようにして、最後に植え付けした苗木の根ぎわに落葉などをかけ、乾燥を防ぐ様にしてください。

木材利用ポイント × WOOD JOB!

神去なあなあ日常

ベストセラー小説「神去なあなあ日常」(三浦しをん著/徳間書店刊)を原作に、『ウォーターボーイズ』『スウィングガールズ』の矢口史靖監督が脚本・監督を務めた『WOOD JOB! (ウッジョブ) ~神去なあなあ日常~』(2014年初夏公開)がいよいよ始動! ひょんなことから1年間の林業研修プログラムに参加することになった都会育ちの青年・勇氣(染谷将太)が地元で生きる様々な人との出会いの中で、次第に林業の魅力に気づき成長していく様を描いた、青春エンタテインメント映画である本作の見所と、日本の林業について、林方正農林水産大臣と、矢口史靖監督に語ってもらった。



林 原作は面白くて、最後まで一気に読みました。主人公の勇氣が、林業にだんだん楽しくていく過程と、彼の恋心の話がうまくミックスされていて、この小説を今度、矢口監督が映画化されると知り、勇氣をどう描くのかすごく楽しみにしています。「ウォーターボーイズ」を見て、男の子の描き方が上手かったですし、彼の成長を映像でどう表現されるのか、と。矢口 その部分がストーリーの核になりますから、映画の冒頭のシーンでいかに勇氣をチャランポランな男の子に見せるかに気を配りました。そして後半にかけ、あんなにダメだった青年が、カッコ

良く変身していくさまを、わざとらしくなく自然に、見ていくお客さんが興奮できるよりに作っています。ただ、嬉しい誤算だったのは、勇氣に林業を指導する先輩のヨキが想像を超えて魅力的になったこと(笑)。



矢口史靖氏 映画監督
1967年生まれ。93年『探定のピクニック』で劇場監督デビュー。01年『男子のシンクロ』というユニークな題材が話題を呼んだ『ウォーターボーイズ』が大ヒットを記録。その後『スウィングガールズ』(04)、08年『ハッピーフライト』(08)、『ロボジー』(12)を発表。芸術性と興行での動員力を併せ持つ日本映画界の至宝。

矢口 と思われるでしょうが、彼が演じるのは、村に住み、山で働く野性味たっぷりの男。「海猿」の伊藤さんが、この役にちゃんと染まれるかが課題でしたが、こんな男とはお近づきになりたくないと思わせる雰囲気を出し、勇氣がかわいそうでならないくらい(笑)。でも、2人の関係が徐々にすごく大事なものに見えてきて、映画が終わる頃にはお客さん全員が、ヨキのことを大好きになると思います。

日本の林業の現場

にも過酷で耐えられず、辞めて行く人が多いらしいです。林業が一番辛いというのは新たな発見でした。今政府は、林業に従事しやすい環境を作るため、「緑の雇用」という人材育成事業に力を注いでいます。これは小説の主人公・勇氣が受けている研修のモデルにもなっているものです。一方で、中長期的に産業として成り立っていないと林業そのものが縮小してしまいますから、どう木を使い、どう売っていくか。その対策も合わせて進める必要があると思っています。



『WOOD JOB! (ウッジョブ) ~神去なあなあ日常~』
林業に青春をかける一人の若者の成長物語を軸に、コミカルなシーンに笑い、ダイナミックなクライマックスに手に汗握り。人間と自然が織り成す温かなエンタテインメントに大感動! 現代の閉塞感をぶっ飛ばし、生きる勇氣がふつと湧いてくるエンタテインメント超大作!
原案・脚本: 矢口史靖 脚本作: 『神去なあなあ日常』三浦しをん(徳間書店刊)
監督: 染谷将太、長澤まさみ、伊藤英明 ほか
原出典: 2014年初夏 撮影地: 奥州 ©2014 WOOD JOB! (ウッジョブ) ~神去なあなあ日常~ 製作委員会



物などがもらえる。それが好評で、地域材の積極的な利用に対する機運が盛り上がりつつあります。矢口 「森のために木材は使った方がいい」という発想はなかなか普通に暮らしていると浮かばないものです。僕もこの映画を作った初めて知りました。折角木材利用ポイントという制度も始まったことだし、この映画が、皆さんが木材に興味を持ち、木材を積極的に使うようになるきっかけになるといいなと思います。



林方正農林水産大臣と、本作の主人公・勇氣



林方正氏 農林水産大臣
1961年山口県生まれ。84年、東京大学法学部卒業後、三井物産株式会社入社。94年、米国ハーバード大学ケネディ行政大学院修了。衆議院議員、林務部大臣秘書官を経て、95年7月、参議院議員選挙で初当選。大蔵政務次官、内閣府副大臣、防衛大臣、内閣府特命担当大臣などを歴任。2012年12月より現職。

少くも林業に興味を持ってくださる人が出て来てくれることに期待しています。ただ、この映画のヒロイン(長澤まさみ)のような女性が本当にいるか、と言った……(笑)。矢口 それも、町に一人くらいは、林業をやっている女性がいるんです。スタッフは、みんなその女

木材利用ポイントで木づかいを。

林 日本では、戦後、植林を続けてきて今は木をほとんど使う時期に来ているんです。木を間伐することによって、森自体が循環していく。だから木材は使わないといけない。その需要を増やすための対策の柱として、今年4月1日から木材利用ポイント事業を始めました。一定のポイントがたまる、木製品や農林水産

木材利用ポイント事業
スギ・ヒノキ・カラマツなどを使って家を建てたり、スギ・ヒノキ・カラマツなどを使用した製品を購入するとポイントが買えます。
詳しくはHPまで!
<http://mokuzai-points.jp/>
その木、どこの木? 木材利用ポイント

提供/木材利用ポイント事務局



これまで植えてきた木の様子を観察したり、森の話を聞きます。
参加希望者は11時45分までに炭焼き小屋付近に集合して下さい。
お問い合わせは、千葉喜彦さんです。
(奥州市東日本造園)



これまで植えてきた木の成長ぶりをみながら、ちよつと足をのばして山頂まで歩いてみませんか。室根の山里と海が一望できます。